



お客様へ

### 【火傷に注意】

- ・エンジンがかかっているとき、及び停車直後のマフラー本体は非常に高温となります。  
特にテールパイプ部は車体の外に露出しているため体に触れやすく、触れると火傷の危険がありますので十分に注意してください。  
また、停車する際は近くに燃えやすいものが無いことを確認してください。

### 【排気ガスに注意】

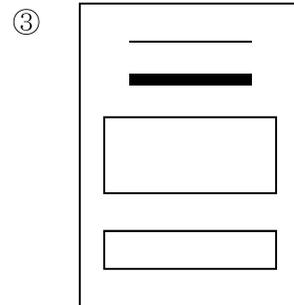
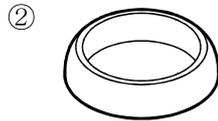
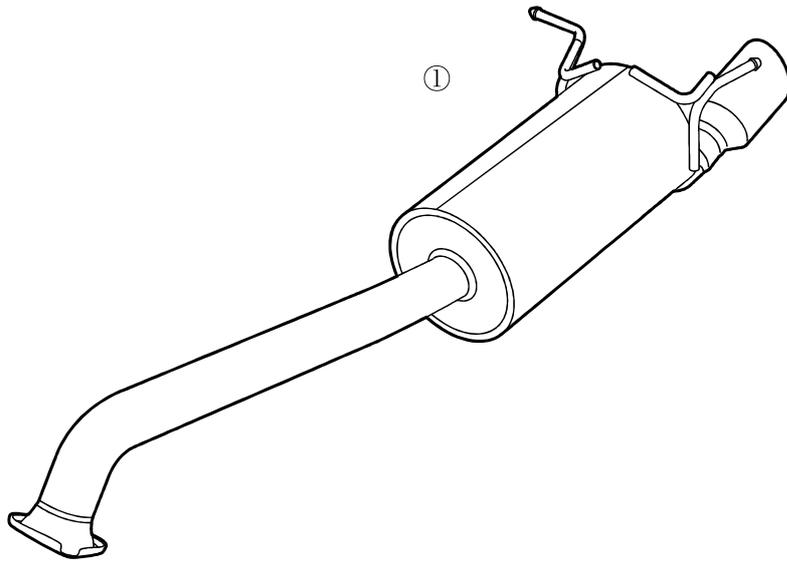
- ・自動車の排気ガスには人体に対して有害な成分が含まれています。直接排気ガスを吸い込まないようにしてください。
- ・アイドリングをしたまま仮眠をしたり、閉め切った車庫の中でエンジンをかけ続けたりすると、一酸化炭素中毒を引き起こす危険性があるため行わないようにしてください。

### 【取り扱いの注意】

- ・車体の保管場所の状態(塩分や湿気の多い場所等)や運転状況によって、マフラーが腐食して穴があいたり消音性能が低下したりする場合があります。そのまま使用を続けると排気ガス漏れを起こして大変危険です。直ちに修復等を行ってください。
- ・本製品は錆びにくいステンレス材を用いて製作されていますが、マフラーの高温による負荷のもとでは錆びや劣化が早まることがあります。
- ・車高を極端に下げる改造を行うと、凹凸路面や縁石などの突起物にマフラーが接触して破損する恐れがあります。法規で定める最低地上高(90mm)を確保し、十分注意して運転してください。
- ・洗車の際に排気管の出口より水が入らないように注意してください。マフラー内部に水が溜まると、吸音材が本来の性能を発揮できずに十分な消音ができなくなります。  
また、長時間のアイドリングや空ぶかしも、エンジンからの燃焼ガス内に発生した水蒸気によってマフラー内に水が溜まりやすくなりますので行わないようにしてください。
- ・定期的にボルト・ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認してください。

### 【構成部品表】

| No. | PARTS NAME   | QTY. |
|-----|--------------|------|
| ①   | 無限スポーツサイレンサー | 1    |
| ②   | ガスケット        | 1    |
| ③   | 取付・取扱説明書（本書） | 1    |

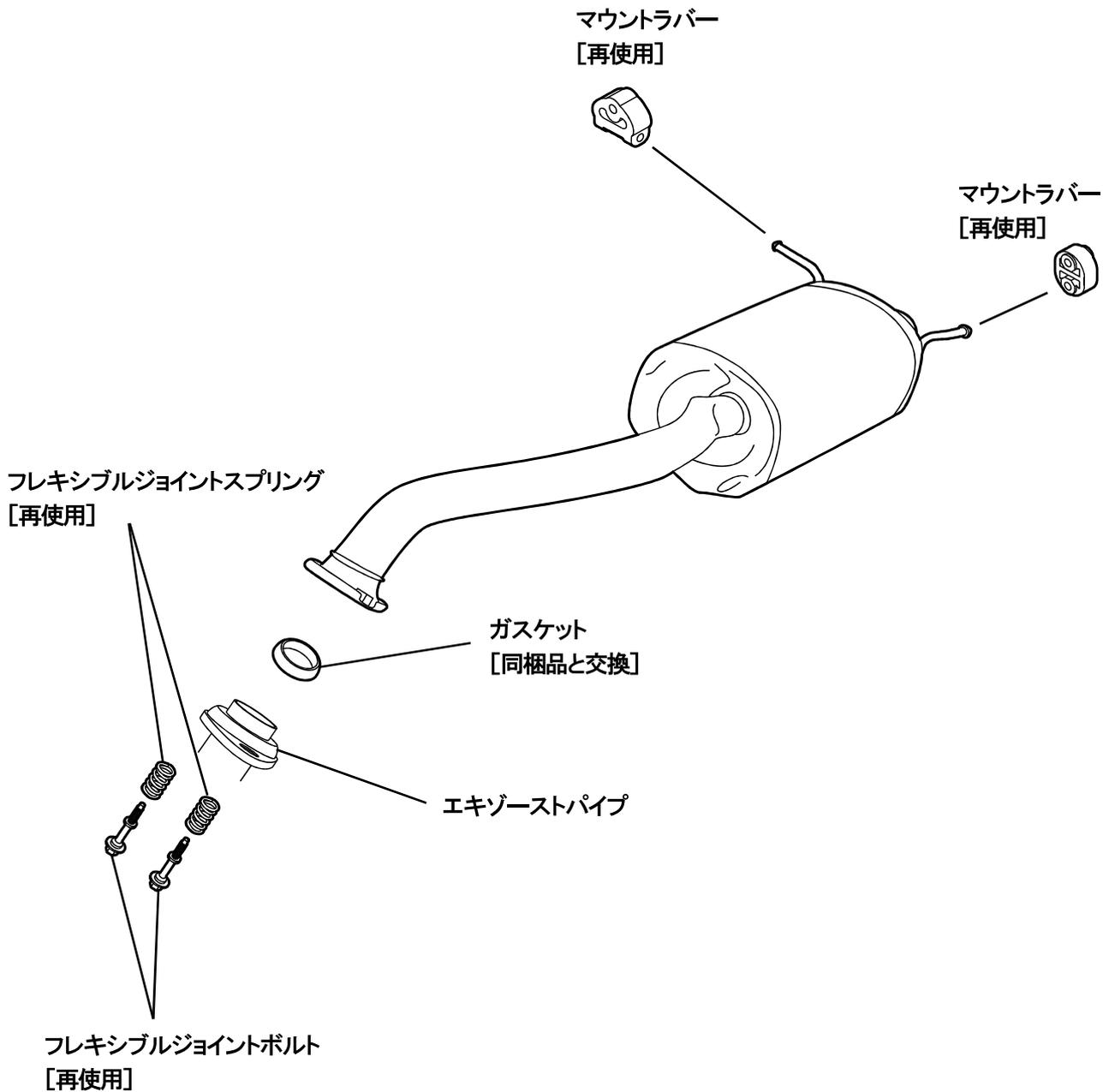


## I. 取付準備

《注意》・サイレンサー及び車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。

- ・ボルト・ナット類は錆び付いて緩みにくい場合は無理な力を加えず、スプレー式の潤滑油等で緩みやすくしてから作業を行うこと。
- ・素手での作業は火傷やケガの原因となるため必ず軍手等を着用し作業を行うこと。
- ・作業は他の人に保持してもらいながら行う事。

① サービスマニュアルに従って、サイレンサーを取り外す。

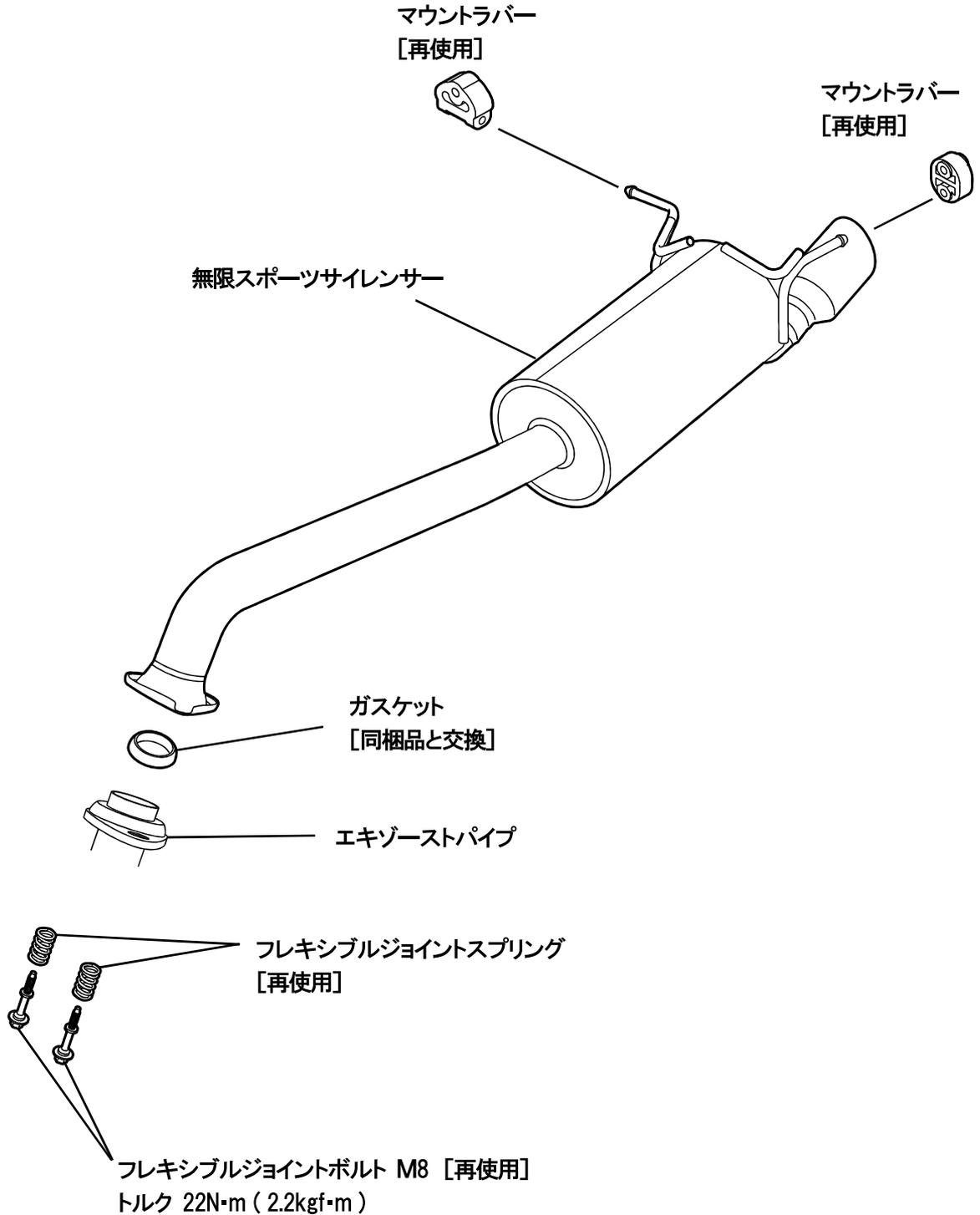


## II. 無限 スポーツサイレンサーの取付

《注意》無限スポーツサイレンサー及び車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。

- ・素手での作業は火傷やケガの原因となるため必ず軍手等を着用し作業を行うこと。
- ・作業は他の人に保持してもらいながら行う事。
- ・マウントラバーを脱着する際に潤滑油を使用した場合は、作業後油分を完全に除去してマウントラバーが動かないことを確認すること。

① 取り外しと逆の手順で、無限スポーツサイレンサーを取り付ける。



※ボルトを締め付ける際は、両側のボルトを交互に締め付ける。

② 各部の取り付けが完全か確認する。